

人工知能・機械学習の 活用とロボティクス

シーズのPR ポイント!

- 機械学習の各種手法の活用（ディープラーニング以外の手法も重要）
- 機械学習を用いた実機ロボットの行動獲得
- 説明可能な人工知能に関する試み

日時：2020年1月23日（木）14:00-16:00

場所：島根大学地域未来協創本部・北陵町（旧産学連携センター）

定員：10～30名

申込期限：2020年1月17日（金）13時まで

申込：島根大学地域未来協創本部（裏面を御覧ください）

対象：企業、金融機関、自治体、大学/高専、連携コーディネーター

趣旨：大学と地域産業界が未来の技術や研究分野について
自由な雰囲気での議論や意見交換をすることにより交流を深めること
ができる**少人数・双方向性の情報交換会**です。



プログラム

14:00～ 参加者自己紹介/ 情報提供：松江工業高等専門学校 電子制御工学科 堀内 匡 教授

15:00～ 意見交換・ディスカッション

16:00 終了（※18時より松江駅周辺にて懇親会開催予定：お一人様4千円前後）

ビッグデータの存在と計算機の高性能化に伴って、人工知能に関する研究開発が大きく進展しています。我々は、人工知能の中核技術である機械学習のいくつかの手法を実世界でのパターン認識や実機ロボットの行動学習に応用してきました。ディープラーニング（深層学習）の手法も含まれますが、それ以外の機械学習の手法も用いています。今回は、これらの取り組みを紹介するとともに、人工知能に現在求められている説明性の向上に関する試みについても紹介します。

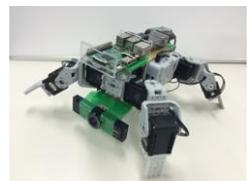


情報提供 松江工業高等専門学校 堀内 匡 教授

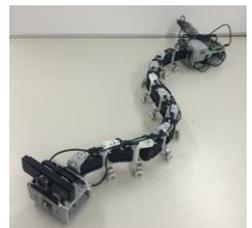
1994年京都大学大学院工学研究科修士課程修了。1997年同大学院工学研究科博士後期課程研究指導認定退学。同年、大阪大学産業科学研究所助手。2001年松江工業高等専門学校情報工学科助教授。現在、同校電子制御工学科教授。専門は知能システム、人工知能、機械学習。博士（工学）。



車輪型移動ロボット
（深層強化学習）



自律型四脚ロボット
（CPG+強化学習）



自律型ヘビロボット
（CPG+強化学習）

主催：島根大学・島根県 共催：松江工業高等専門学校

申込先・問合せ 島根大学地域未来協創本部（裏面を御覧ください）

Tel:0852-60-2290 Fax:0852-60-2395 crcenter@ipc.shimane-u.ac.jp

担当 服部 大輔、高須 佳奈

技術コミュニティラボ第9回ミーティング 【人工知能・機械学習の活用とロボティクス】 参加申込

下記にご記入の上、**2020年1月17日(金) 13時**までにFAXをお送りください。
電子メールでお申込の場合は、下表①～⑤と同じ内容を明記の上
「技術コミュニティラボ参加」と題して、お申込ください。

申込表

①お名前 (必須)		
②ご所属 (必須)		
③メールアドレス (必須)		
④電話番号 / FAX	TEL :	/ FAX :
⑤懇親会	参加する	参加しない

※交流の一環として簡単な自己紹介の時間をとるとともに、参加者のご氏名・所属を記載した資料を参加者全員へ配布致します。ホームページなどでの報告のため写真撮影を行います。もし写りたくない方がおられましたら係の者までお声がけください。また懇親会は、会費が4千円前後で松江駅周辺にて18時より開催する予定です。懇親会の詳細については、決まり次第、お申し込み頂いた方へメールにてご連絡致します。

【お申し込み・お問い合わせ先】

FAX : 0852-60-2395 Email : crcenter@ipc.shimane-u.ac.jp

【ミーティング会場案内】

〒690-0816 島根県松江市北陵町2番地ソフトビジネスパーク島根内
島根大学地域未来協創本部 (駐車場あり)

